

事業者向け

放課後等ディサービス自己評価表

令和6年度

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	静養室・学習室等のスペースを分け、入室人数も職員間で連携し調整している。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2	0	職員の移動などで以前よりも職員が少ない現状はあるが、各部屋の利用児童に合わせて配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	0	全てバリアフリーにはなっていないが、車椅子の児童用に必要に応じてスロープを設置している。(屋外・屋内)
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	1	0	正規・パートを含め職員会議への参加を行い、業務改善のための検討・周知・認識を行っている。(週1ケース会議・月1職員会議)
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	年に1度の保護者等に向けたアンケート調査で得られた意見を参考に次年度の取り組みに生かしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	リタリコの施設情報欄にて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	8	費用面で折り合いがつかず、未実施。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	県の研修や強度行動障害研修等の外部研修に加え、OTによる施設内研修も定期的に行い職員の資質向上を目指している
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等ディサービス計画を作成しているか	6	0	0	定期的面談の機会を作り保護者と子どものニーズを把握したうえで、ケース会議に中より良い支援を検討し作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	FIM・JSI-Rを使用している。その他、学校や医療機関等で実施した検査結果等を共有し、支援計画の参考にしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	各プログラムで担当者を配置し、担当者を中心に職員全員でチームとして立案・実施をしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	2	0	年間プログラムを組み、その都度アイデアを取り入れながら実施計画をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	0	児童に合わせてその時に合った支援を行っているが、今後長期休暇にしかできない活動や、それに向けての目標設定をより具体的に進めていきたい。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等ディサービス計画を作成しているか	6	0	0	その時々の子どもの成長に合わせた活動を職員で共有して支援に繋げられるような具体的な計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	3	0	送迎やシフトの関係で全職員との打ち合せは難しい。掲示板や伝達ノートでの共有は意識している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	0	職員間で個別に積極的な意見交換や情報共有は行っているが、職員間での打ち合せの形式を取ることは出来ていない。

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	日報等の記録や必要に応じてケース記録など検証や改善につながるような記録を取っている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	定期的にモニタリングの機会を持ち、その都度サービスの見直しをしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	3	0	ガイドラインの振り返りが少ない。来年度は機会を設けていきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	担当する職員の出席に加え、会議参加時には、各職員からの意見・情報の取りまとめも実施している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	個別支援計画見直しのタイミングでの面談や送迎時のその日の様子等の情報共有など学校との連携を密に取れるように配慮している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				現在、対象者がいない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2	0	今年度は対象者がいなかったため実施していないが、対象者がいる年度は積極的に情報共有できる機会を設けて対応している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	0	今年度は対象児童がなく未実施。今後対象児童に対しては積極的に情報提供を行っていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けていているか	2	4	0	今年度は正職員が研修に参加し、その他職員は伝達研修として施設内研修の形で受講している。今後は全職員対象で外部研修を受ける機会を作っていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	今後、地域のコミュニティを作っていくように検討中。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	1	0	年2回の自立支援協議会に積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	送迎時や連絡帳など伝えあう場を多く設けている。必要な際は、その都度面談等を行い保護者の安心に繋げられる支援を意識し対応している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか		3	3	現在保護者会などの実績がない。今後の実施に向け、取り組み方法を検討している。
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	1	0	契約時の丁寧な説明を心がけている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	その時々の保護者の状態にも気を掛けながら、必要な際には面談を通して細やかな聞き取り、支援を行っている。

責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		3	3	現在、保護者会の実績はない。今年度から保護者参加型のイベントを実施。今後保護者同士の繋がりを持てるような計画を検討していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	0	日頃より何でも相談しやすい関係性を意識して保護者との信頼関係を構築し、要望等には可能な限り対応している。
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1	0	月の予定・イベントの告知・報告などの発信がある。SNSを活用し活動の様子を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	会議や研修等で確認し合っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	コミュニケーションの難しい方には、学校や相談員と協力し合い密に連絡している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	3	地域のイベントに参加させていただく機会はあったが、事業所内に招待するなどは行っていない。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	2	0	今後はマニュアルを職員だけでなく、保護者にも周知出来るような機会をつくる。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	年に4回の定期的な訓練を実施している。(火災【消火・通報含む】・地震・不審者)
非常時等の対応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	年2回の虐待防止委員会の開催・年度初めに虐待防止研修を実施している。その他、振り返りシートを活用し、自身の支援の振り返りを行う機会を作っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	職員の共通理解や認識を全体会議にて改めて確認し、十分な説明と適切な対応が出来る環境を整えておく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	0	現在、対象者がいないが、体制作りはしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	1	0	記録の共有の実績はある。今後はヒヤリハット事例集の作成も検討していく。